

— 平成24年度 工事紹介 — 最上川中流法面補修工事 (株) 柿崎工務所 概要

現場施工にあたり一言...



現場代理人 三原 栄一

施工箇所が川沿いなので強風や大雪等があり、日々苦勞しながらの工事ですが、より良い施工を目指し、工事を進めていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

契約期間：H24年10月10日～H25年3月25日

本工事は、堤防法面に繁茂した雑草(イタドリなど)により、芝が枯れて堤防の弱体化が懸念されることから、堤防法面の雑草を土ごと剥ぎ取り、土と芝を新しい物に入れ替えることで堤防の機能復活を行う工事です。

鳥越出張所では、日頃の河川巡視で点検調査を行い、堤防の弱体化が懸念される箇所から法面補修を進めていきます。

雑草の繁茂を放置すると、堤防の芝が枯れて土が剥き出しとなり、大雨や洪水による洗堀によって、堤防決壊と言う最悪の事態を招く恐れもあります⚠



イタドリ等による裸地化状況



掘削 (土の剥ぎ取り)



芝張り作業



完成イメージ



鳥越管内雪捨場状況

近年の豪雪及び各市町村等の要望を受け、今年度は雪捨場の占用許可面積の拡大、許可期間の延長に取り組み、豪雪対策を支援していきます。

～鳥越管内雪捨場許可状況～

申請者	河川名	地区名	占用面積 (㎡)	昨年比 (倍)	堆積面積 (㎡)	昨年比 (倍)
舟形町	最上川小国川	長者原	1,100	1	2,200	1
	最上川小国川		6,000	12	18,000	18
山形県	最上川	堀内	2,000	新規	4,000	新規
	最上川	清水	7,000	新規	14,000	新規
大蔵村	最上川	蔵岡	2,000	新規	4,000	新規
国土交通省	最上川	蔵岡	3,000	1	12,500	2
戸沢村	最上川		150	1	450	1

昨年度許可した雪捨場に加えて新たな箇所を**3箇所**許可しました。

※ 例年以上の大雪の為、排雪場の河川敷地占用許可期間を **3/31→4/30へ延長**

蔵岡地区



H25.1.21

長者原地区



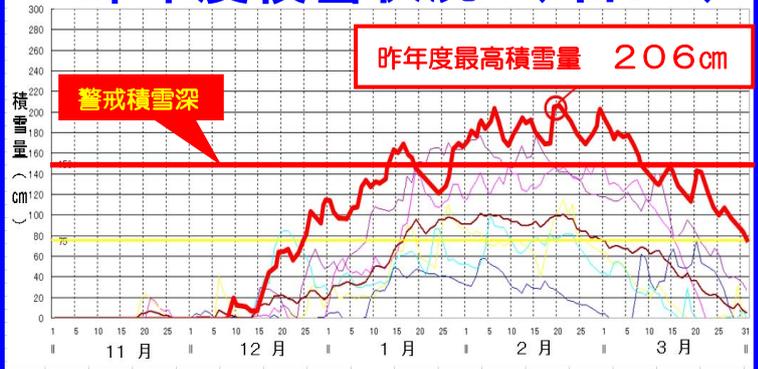
H25.1.24

清水地区



H25.1.29

昨年度積雪状況 (古口)



戸沢村蔵岡地区と語る会



▲ 花岡事務所長による講演



▲ 意見交換会

平成25年1月21日 (月)

戸沢村蔵岡公民館において、戸沢村職員や蔵岡地区住民の方々と新庄河川事務所への要望に関する意見交換会や、花岡事務所長による事務所の新たな防災対策に関する講演を行いました。

蔵岡地区と語る会は、蔵岡地区に排水ポンプ車などを格納する災害対策車ステーションを設置した機会に設立され、今回で9回目の開催です。当会での要望を受けて新庄河川事務所が蔵岡地区に排水ピットを整備した経緯があります。

大蔵村清水地区に

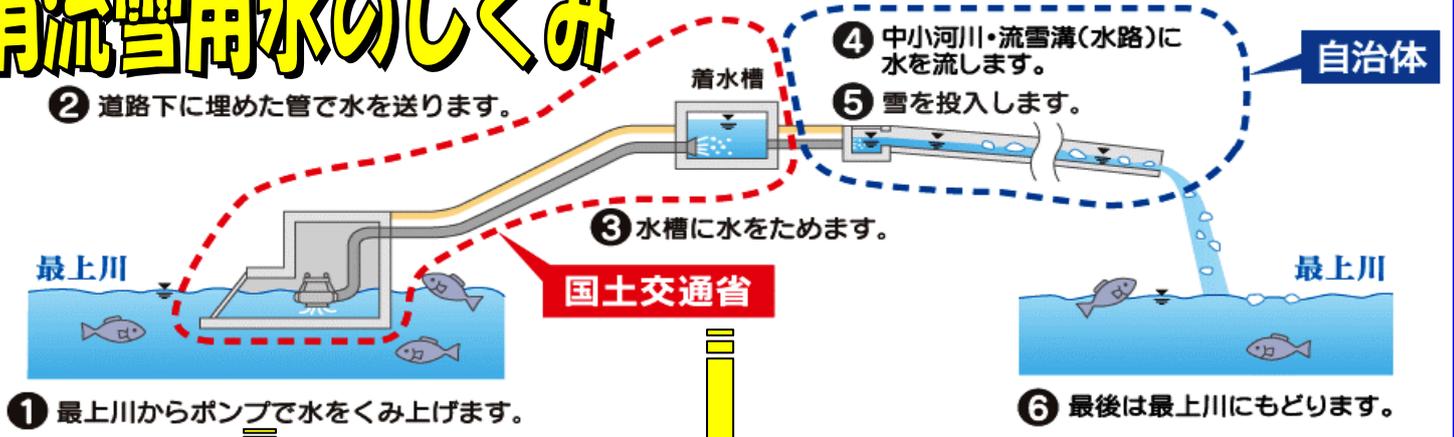
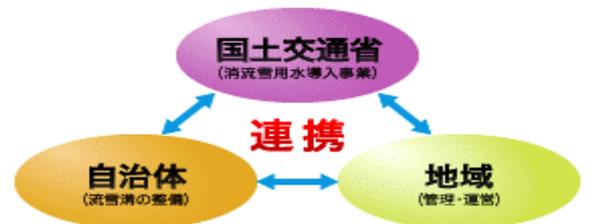
消流雪用水が導入されています！！

大蔵村清水地区は豪雪地帯として知られ、様々な雪害に悩まされている地区であったことから、平成19年度より大蔵村と国土交通省が連携して、生活環境の改善や除雪作業の軽減、安全な道路交通の確保などを目的とした「消流雪用水」が導入されています。

導入後は、円滑な除排雪による歩行者空間の増大、雪堤が無くなることによる自動車走行時間の短縮、安定した流量が流雪溝に確保されたことによる除排雪の負担軽減など、冬の暮らしが快適になりました。



消流雪用水のしくみ



河川内樹木伐採の 希望者を募集します！！

伐採、搬出の費用は、全て伐採を認められた応募者の負担とし、伐採した樹木は無償で持ち帰ることができます。

伐採作業：平成25年1月19日（土）～
平成25年3月29日（金）

応募者の希望する1～2ヶ月程度の期間に実施していただきます。

※進入路はありますが、除雪は行っておりませんので雪の状況により伐採時期を協議します。

伐採木：オニグルミ・ヤナギ他… 最大φ30cm程度です。

作業時間：8時～17時を基本とします。

応募の切期間：平成25年2月28日（木）まで

土日祝日除く

注意点 ※ 鳥越出張所管内の公募箇所は右写真でご確認下さい。

伐採木の使用用途として、自家消費される方に限定させていただきます。形状、加工を問わず、第三者へ有償若しくは販売促進等は無償配布することを目的としての応募は対象外です。

申請に必要な書類等は、新庄河川事務所ホームページからダウンロードできます。

<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjoyou/index.html>

※ 詳しくは、鳥越出張所までお問い合わせください。



油 流出事故には 気をつけましょう！！

◇ 油流出事故を防ぐための心掛け ◇

① その場を離れない

ホームタンクなどから灯油を小分けするときは絶対にその場を離れないようにしましょう。



② 配管の場所には目印を



除雪による配管の破損を防ぐために目印を立てておきましょう。また、万が一に備え防油堤を設置しておく安心です。

③ 落雪には注意して



屋根から落雪による配管の破損・脱落やホームタンクの転倒に注意しましょう。

④ 定期点検を怠らない



配管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

昨年94件の油流出事故が発生！！

昨年1月から12月21日までの統計によると、最上川・赤川水系では94件もの油流出事故が発生しています。ホームタンクの取り扱いには十分お気をつけください。



※冬期は積雪の影響でオイルフェンスを設置するのが非常に困難であることから、事故防止にご協力をお願いいたします！

☆お問い合わせ先☆ 鳥越出張所

〒996-0002 新庄市金沢字中村 1495-13

(TEL) 0233-22-6038

(FAX) 0233-22-0083

<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjoyou>

※ご感想や、河川に関するご意見や情報等
ありましたらお気軽にお寄せ下さい(^o^)

担当 遠藤・金田